

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策について

日本バドミントン協会が定めるガイドラインに準じて大会を行います。

以下の内容について、各チーム代表者の責任で、感染防止に努めてください。

【大会会場について】

- ・可能な限り、ドアや窓を常時開放する。
- ・開場までの時間、入り口付近が密にならないようにする。
- ・出入り口や各コート、トイレ等に消毒用アルコールを設置する。
- ・コートサイドに荷物用カゴを設置しない。各自バッグを持参させる。
- ・外履きは袋に入れ自分で管理する。下駄箱は使用しない。
- ・ゴミは必ず各自持ち帰りとする。

【競技について】

- ・審判が来るまでは、コートでの練習を許可する。その際、シングルスは対戦相手同士で練習する。
練習用シャトルは各自が持参すること。
- ・選手同士や審判員との握手は行わない。
- ・試合前のあいさつやトス（じゃんけん）はネットから1m程度離れて行う。
- ・シャトル交換の際は、主審は受け取らず、選手が主審近くのシャトル回収カゴに入れる。
主審はシャトルが不足したら、本部席に回収カゴを持ってくる。
- ・主審はスコアシートを記入する際、自分の筆記用具を使用する。

【入場者の管理について】

- ・全学年の選手の保護者1名まで（未就学児はカウントしない）の入場を認める。
- ・選手以外の応援生徒の入場は、各学校20名までとする。
- ・発熱者、体調不良者の入場を禁止する。
- ・会場内で体調不良や発熱が生じた際には、各チームの代表者を通じて速やかに本部に申し出る。